

大阪労農記者クラブ扱い

大阪労働局発表 平成26年2月27日(木)

【照会先】

大阪労働局職業安定部職業安定課(電話)06-4790-6301

「現下の雇用失業情勢は、改善の動きが広がりつつある。」

有効求人倍率 **1.09** 倍 (前月より 0.02 ポイント上昇) 新規求人倍率 **1.75** 倍 (前月より 0.01 ポイント低下)

求人・求職状況速報(平成26年1月分)

【平成26年1月】

〇有効求人倍率(季節調整値) 1.09 倍 前月より 0.02 ポイント上昇。(15 か月連続の上昇)

○新規求人倍率(季節調整値) 1.75 倍 前月より 0.01 ポイント低下。(5 か月ぶりの低下)

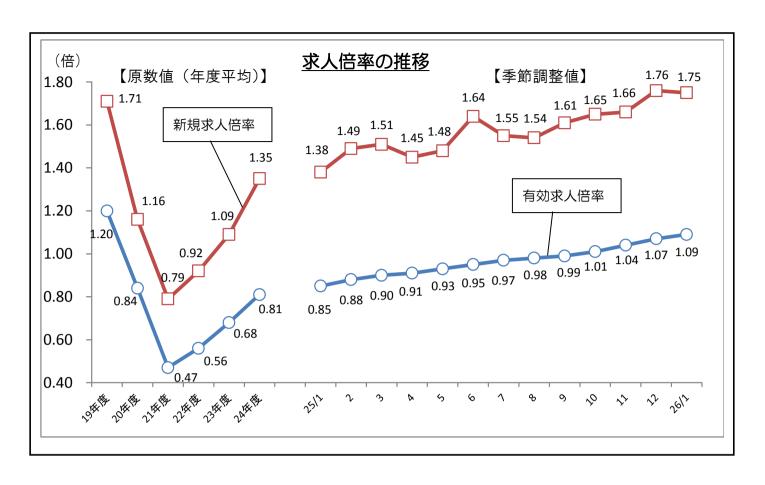
○有効求人数(季節調整値) 183,433 人 前月より 1.6%増加。(32 か月連続の増加)

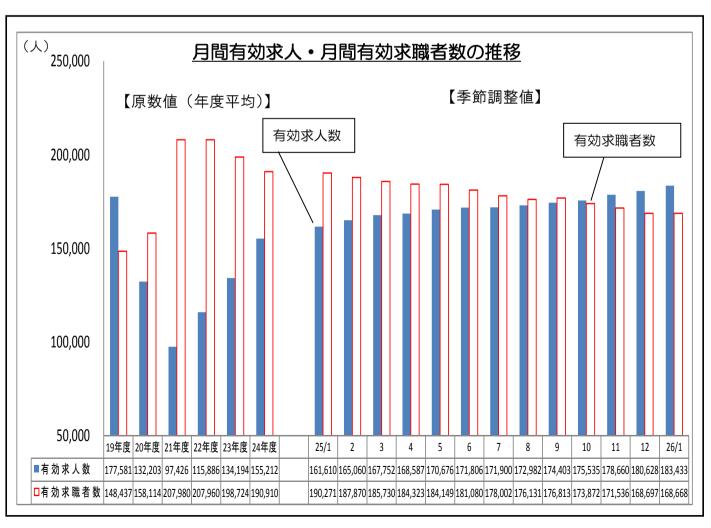
〇有効求職者数(季節調整値) 168,668 人 二〉

【別紙参照】

大阪府内ハローワークの求人及び求人賃金状況について

- ■職業別新規求人倍率では「生産工程の職業」が順調に推移!
- ■「正社員不足」と回答した企業(製造業)割合は3割(53社)を超える
- ■新規求人の平均賃金額は、リーマンショック前の水準以上に回復!!





第1表 求人・求職の状況〔季節調整値〕

年 月	平成26年1	月 平成25:	年12月	平成25年11月			
項目	前月	比(差)	前月比(差)		前月比(差)		
月間有効求職者数(人)	168, 668	0.0% 168,697	1.7%	171, 536	▲ 1.3%		
新規求職申込件数(件)	38, 780	2. 5% 37, 817	4 2.6%	38, 818	▲ 0.7%		
月間有効求人数(人)	183, 433	1. 6% 180, 628	1.1%	178, 660	1.8%		
新規求人数(人)	68, 000	2. 2% 66, 510	3.3%	64, 385	0.0%		
有効求人倍率(倍)	7	ポイント	ポイント		ポイント		
(有効求人÷有効求職)	1.09	0. 02 1. 07	0. 03	1. 04	0.03		
新規求人倍率(倍)	7	ポイント	ポイント		ポイント		
(新規求人÷新規求職)	1. 75	0. 01 1. 76	0.10	1. 66	0. 01		

(注) 1. パートタイム関係取扱数を含む。2. 新規学卒者を除く。

第2表 求人・求職の過去の動き

第2表 求人・求職の過去の動き												
年		新規求人	数	新規求職申記	,	新規求 人倍率	有効求人参	前 年 度	有効求職者	,	有効求 人倍率	
+ /	~		前 年 度 (月)比		前 年 度 (月)比	〔季調値〕		即 平 及 (月)比		前 年 度 (月)比	(季調値)	
		人	%	件	%	倍	人		人	%	倍	
18年度=	平均	72, 893	8. 0	39, 212	▲ 4.2	1.86	195, 532	11.0	155, 912	▲ 6.9	1. 25	
19年度=	平均	64, 134	▲ 12. 0	37, 465	▲ 4.5	1. 71	177, 581	▲ 9.2	148, 437	▲ 4.8	1. 20	
20年度至	平均	48, 351	▲ 24.6	41, 522	10. 8	1. 16	132, 203	▲ 25.6	158, 114	6. 5	0. 84	
21年度3	平均	39, 151	▲ 19.0	49, 660	19. 6	0. 79	97, 426	▲ 26.3	207, 980	31. 5	0. 47	
22年度3	平均	45, 943	17. 3	50, 006	0. 7	0. 92	115, 886	18. 9	207, 960	0.0	0. 56	
23年度=	平均	51, 634	12. 4	47, 388	▲ 5.2	1.09	134, 194	15. 8	198, 724	▲ 4.4	0. 68	
24年度=	平均	58, 912	14. 1	43, 750	▲ 7.7	1. 35	155, 212	15. 7	190, 910	▲ 3.9	0. 81	
24年	1月	52, 831	▲ 1.2	46, 000	▲ 1.4	1. 15	138, 520	0. 3	195, 511	▲ 0.2	0. 71	
	2月	53, 689	1. 6	45, 464	▲ 1.2	1. 18	139, 454	0. 7	196, 276	0. 4	0. 71	
;	3月	53, 379	▲ 0.6	44, 671	▲ 1.7	1. 19	140, 243	0. 6	194, 719	▲ 0.8	0. 72	
	4月	54, 560	2. 2	44, 936	0. 6	1. 21	142, 743	1.8	193, 537	▲ 0.6	0. 74	
	5月	56, 450	3. 5	44, 472	▲ 1.0	1. 27	144, 989	1. 6	193, 499	0.0	0. 75	
	6月	56, 241	▲ 0.4	43, 475	▲ 2.2	1. 29	149, 041	2. 8	192, 770	▲ 0.4	0. 77	
	7月	56, 798	1. 0	43, 234	▲ 0.6	1. 31	151, 102	1.4	191, 770	▲ 0.5	0. 79	
	8月	57, 758	1. 7	43, 433	0. 5	1. 33	152, 726	1.1	189, 325	▲ 1.3	0. 81	
	9月	57, 246	▲ 0.9	44, 426	2. 3	1. 29	154, 338	1.1	191, 136	1.0	0. 81	
1	0月	57, 886	1.1	43, 293	▲ 2.6	1. 34	155, 190	0. 6	190, 978	▲ 0.1	0. 81	
1	1月	58, 337	0. 8	42, 958	▲ 0.8	1. 36	156, 162	0. 6	191, 137	0. 1	0. 82	
1:	2月	58, 465	0. 2	43, 433	1.1	1. 35	158, 675	1. 6	190, 528	▲ 0.3	0. 83	
25年	1月	60, 606	3. 7	43, 761	0. 8	1. 38	161, 610	1.8	190, 271	▲ 0.1	0. 85	
	2月	63, 847	5. 3	42, 837	▲ 2.1	1. 49	165, 060	2. 1	187, 870	▲ 1.3	0. 88	
;	3月	64, 930	1.7	42, 881	0. 1	1. 51	167, 752	1. 6	185, 730	▲ 1.1	0. 90	
	4月	61, 671	▲ 5.0	42, 404	▲ 1.1	1. 45	168, 587	0. 5	184, 323	▲ 0.8	0. 91	
	5月	62, 152	0. 8	41, 923	▲ 1.1	1. 48	170, 676	1. 2	184, 149	▲ 0.1	0. 93	
	6月	65, 303	5. 1	39, 926	▲ 4.8	1. 64	171, 806	0. 7	181, 080	▲ 1.7	0. 95	
	7月	63, 692	▲ 2.5	40, 963	2. 6	1. 55	171, 900	0. 1	178, 002	▲ 1.7	0. 97	
	8月	62, 287	▲ 2.2	40, 530	▲ 1.1	1. 54	172, 982	0. 6	176, 131	▲ 1.1	0. 98	
	9月	65, 286	4. 8	40, 533	0. 0	1. 61	174, 403	0. 8	176, 813	0. 4	0. 99	
1	0月	64, 359	▲ 1.4	39, 091	▲ 3.6	1. 65	175, 535	0. 6	173, 872	▲ 1.7	1. 01	
1	1月	64, 385	0. 0	38, 818	▲ 0.7	1. 66	178, 660	1.8	171, 536	▲ 1.3	1.04	
1;	2月	66, 510	3. 3	37, 817	▲ 2.6	1. 76	180, 628	1.1	168, 697	▲ 1.7	1. 07	
26年	1月	68, 000	2. 2	38, 780	2. 5	1. 75	183, 433	1.6	168, 668	0.0	1.09	

⁽注) 1. パートタイム関係取扱数を含む。 2. 新規学卒者を除く。3. 季節調整値(平成26年2月季節調整替えを行い、 平成25年12月以前の数値は改訂済)。年度(年)平均は原数値。

第3表 新規求人の状況(主要産業別)

(単位:人,%)

	25年												26年	25年
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	4-1月
業 計	66,708 14.8	65,195 14.3	64,746 17.1	62,030 17.5	62,827 12.6	60,814 10.5	66,308 17.0	62,135 4.3	65,108 13.3	73,386 11.7	64,353 9.2	54,509 12.8	74,739 12.0	646,2 0
<u>* 1</u>						***************************************			***************************************					
建設業	4,707	4,210	3,925	4,343	3,954	4,190	5,001	4,360	5,137	5,440	4,890	3,866	5,505	46,6
	16.0	12.3	7.9	9.8	9.7	17.3	14.8	19.3	27.2	22.3	31.1	26.8	17.0	
製造業	5,347	4,781	4,587	4,543	4,828	4,455	5,525	5,312	5,474	6,082	4,978	3,932	6,363	51,4
	8.3	▲ 1.2	▲ 4.3	5.9	2.1	▲ 7.9	13.1	16.9	8.1	14.4	23.2	16.5	19.0	
情報通信業	3,350	2,954	2,605	3,344	3,558	3,256	3,894	3,618	3,305	3,663	3,878	3,261	3,835	35,6
IT TA ALL III A	43.8	17.1	12.9	31.8	29.2	14.2	43.6	15.1	22.3	7.6	23.8	47.4	14.5	
運輸業,郵便業	4,100	4.281	3,672	4.054	4.198	3.772	4.422	4.390	4,322	4.975	4,446	3,545	5,118	43,2
是初末,到伐未	12.9	14.8	3.3	19.0	1.0	6.8	21.0	▲ 6.0	1.9	16.9	16.1	▲ 1.0	24.8	
	9.744	9,639	9.549	8.154	9,016	8.946	9.341	8.656	9.085	10.676	9.908	7.313	10.591	91.0
卸売業,小売業	18.2	21.4	22.6	9.5	5.2	15.9	9.3	▲ 5.9	13.1	17.9	5.4	14.4	8.7	01,0
学術研究,専門・	2,762	2.671	2,479	2,796	2,936	2.830	2.561	2.579	2,980	3,009	2.509	2,260	3.065	27,5
技術サービス業	2,702 5.9	2,071 4.7	2,479 5.2	2,790	2,930 16.4	12.9	2,30 1 ▲ 2.3	2,579 ▲ 0.9	2,960 8.1	3,009 ▲ 6.7	2,509 ▲ 12.8	2,200 1.2	.,	
宿泊業,飲食 サービス業	5,818	6,403	7,665	5,479	5,990	6,628	5,336	5,275	6,888	5,981	5,498	4,710	5,362	57,1
	31.6	44.9	98.2	43.9	38.4	42.0	31.0	1.8	34.6	14.7	1.5	▲ 10.6	▲ 7.8	
生活関連サー ピス業,娯楽業	2,280	2,014	2,164	2,354	2,000	1,854	2,264	1,956	2,108	2,226	1,831	1,344	2,259	20,1
- ^ 本, 太 本 本	▲ 4.1	10.4	1.0	▲ 2.3	30.7	▲ 3.4	3.5	12.0	5.5	▲ 10.3	9.1	▲ 2.8	▲ 0.9	
教育,学習	1,090	826	738	772	688	609	744	674	736	1,305	704	590	1,134	7,9
支援 業	35.6	12.1	14.1	22.5	▲ 27.2	7.2	19.4	44.9	7.4	68.6	23.7	3.3	4.0	
医療,福祉	13,828	13,458	12,758	12,953	11,747	11,026	13,411	12,220	11,650	14,511	12,355	10,917	15,479	126,2
三水,阳 11	19.2	14.1	19.9	18.1	7.4	6.0	15.0	1.9	6.4	11.0	2.8	9.2	11.9	
ナ ー ピ ス 葉 他に分類されな	10,017	10,438	10,961	10,299	11,101	10,503	11,204	10,414	10,761	12,180	10,722	10,018	12,185	109,
v + 0)	1.9	12.7	6.0	16.7	24.8	4.4	24.9	6.6	12.2	10.7	15.1	23.6	21.6	

(注) 1. パートタイム関係取扱数を含む。2. 新規学卒者を除く。3. 上段は原数値。 4. 下段は対前年同月比

第4表 新規求職者の状況(態様別)

(単位:件.%)

<u> </u>	ייטעל ועף	3 4 JON 11	D()	70 (7EA	1417337							(+ 1-2	- 11 , 70
	25年												26年
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
新規求職者	46, 890	42, 303	46, 816	57, 075	45, 065	38, 017	40, 800	37, 163	39, 227	41, 495	32, 907	26, 196	41, 561
	▲ 3.7	▲ 10.1	▲ 6.2	▲ 0.7	▲ 7.6	▲ 12.6	▲ 1.6	▲ 9.8	▲ 7.3	▲ 11.2	▲ 12.9	▲ 11.8	▲ 11.4
在職者	9, 756	10, 110	11, 099	8, 517	8, 474	8, 126	8, 128	7, 883	8, 233	8, 214	6, 945	5, 748	9, 456
	7. 0	▲ 2.9	3. 5	11. 1	3.0	▲ 1.1	7. 4	0.1	1.1	▲ 1.2	▲ 3.5	▲ 2.6	▲ 3.1
離職者	30, 705	26, 212	28, 247	40, 218	30, 076	24, 811	27, 288	24, 252	25, 516	27, 993	21, 460	17, 006	26, 724
	▲ 4.0	▲ 8.9	▲ 7.1	▲ 1.4	▲ 8.8	▲ 13.4	▲ 2.9	▲ 11.4	▲ 8.2	▲ 11.7	▲ 14.6	▲ 13.1	▲ 13.0
事業主都合	9, 658	7, 927	8, 634	14, 176	8, 895	7, 456	8, 238	6, 939	7, 165	8, 407	5, 981	5, 021	7, 565
離職者	▲ 10.1	▲ 10.8	▲ 9.0	▲ 3.1	▲ 12.6	▲ 13.7	▲ 6.8	▲ 15.2	▲ 13.4	▲ 15.1	▲ 25.8	▲ 23.1	▲ 21.7
自己都合	18, 790	16, 283	17, 480	22, 666	19, 181	15, 761	17, 330	15, 794	16, 721	17, 671	14, 054	10, 822	17, 237
離職者	▲ 0.3	▲ 7.8	▲ 5.4	0. 5	▲ 5.6	▲ 11.8	1. 1	▲ 8.2	▲ 4.8	▲ 9.4	▲ 8.1	▲ 7.2	▲ 8.3
無業者	6, 331	5, 913	7, 387	8, 240	6, 435	5, 016	5, 322	4, 971	5, 399	5, 226	4, 438	3, 390	5, 315
	▲ 15.1	▲ 24. 1	▲ 14.8	▲ 7.5	▲ 13.8	▲ 23.3	▲ 6.9	▲ 15.4	▲ 14.0	▲ 21.1	▲ 17.8	▲ 18.8	▲ 16.0

- (注) 1. 新規求職者は、パートタイム関係取扱数を含み新規学卒者を除く。2. 原数値、下段は前年同月比。
 - 3. 在職者以下は、パートタイムを含み季節労働者を除く常用(雇用契約期間の定めがないか、又は4か月以上の雇用契約期間が定められているもの)のみであるため、新規求職者と各項目の足し上げとは合致しない。

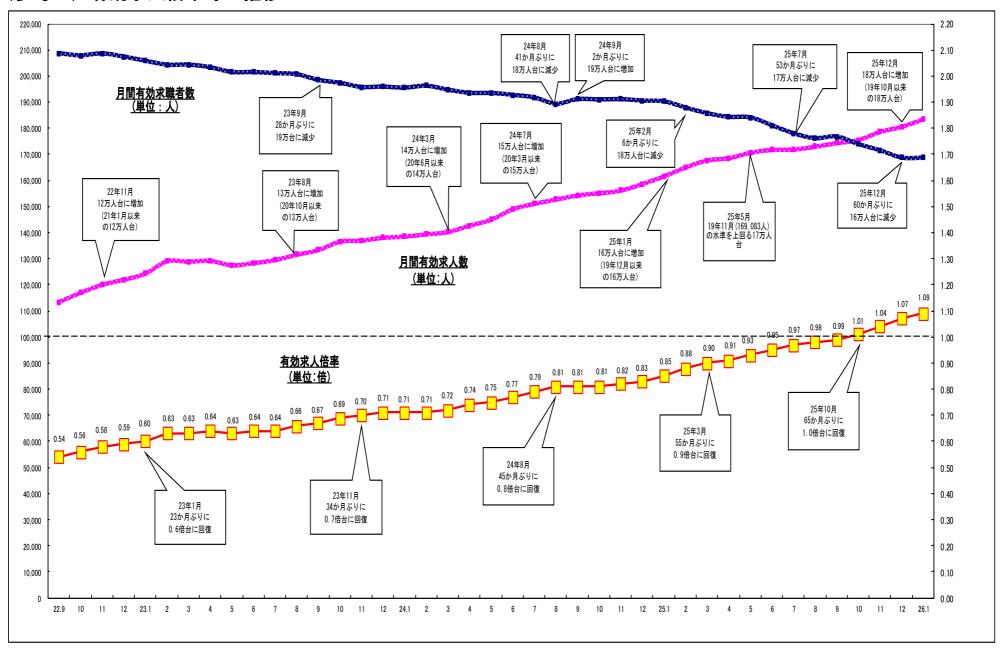
第5表 ハローワークにおける就職件数の推移

(単位:件,%)

	25年												26年
	1月	2月	3 月	4 月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
就職件数	10, 961	11, 743	12, 898	14, 490	14, 027	13, 491	13, 539	11, 965	12, 979	13, 843	12, 558	10, 887	10, 789
	▲ 3.5	▲ 6.4	▲ 5.7	▲ 1.0	0. 7	▲ 3.4	1.7	▲ 3. 2	▲ 1.1	▲ 1.8	▲ 3.6	▲ 1.0	▲ 1.6

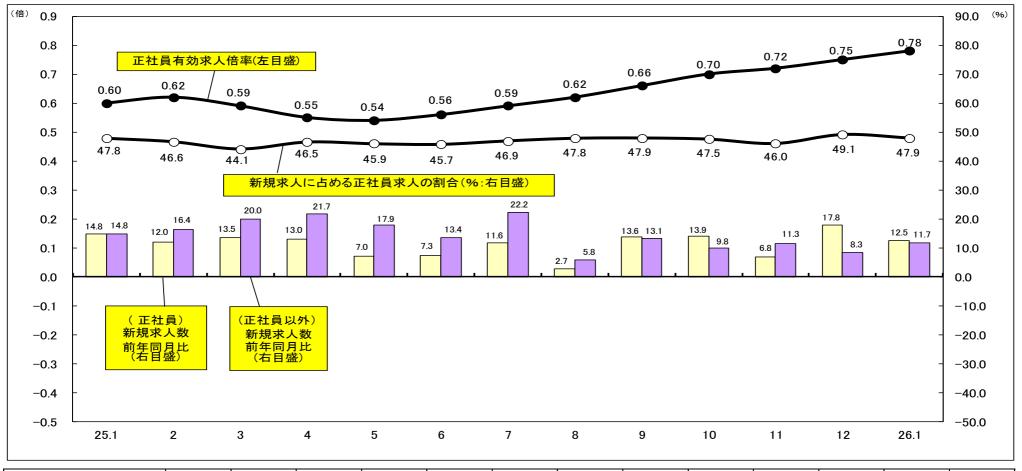
(注) 1. パートタイム関係取扱数を含む。 2. 新規学卒者を除く。 3. 原数値、下段は前年同月比。

(参考1) 有効求人倍率等の推移



(注)季節調整値。平成26年2月季節調整替え済み。

(参考2) 正社員の職業紹介状況



	25年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	26年1月
有効求人数(正社員:人)	76, 394	80, 485	82, 325	80, 539	78, 850	77, 325	79, 969	80, 721	84, 393	88, 977	86, 846	82, 866	86, 601
有効求職者(正社員:人)	128, 061	130, 774	138, 741	146, 977	146, 305	138, 388	134, 810	129, 971	127, 745	127, 768	120, 701	110, 113	111, 522
新規求人数 (全数:人)	66, 708	65, 195	64, 746	62, 030	62, 827	60, 814	66, 308	62, 135	65, 108	73, 386	64, 353	54, 509	74, 739
新規求人数(正社員:人)	31, 863	30, 399	28, 533	28, 825	28, 820	27, 798	31, 126	29, 681	31, 165	34, 863	29, 602	26, 739	35, 830
就職件数 (正社員:件)	5, 481	6, 133	6, 314	6, 922	6, 841	6, 549	6, 849	6, 136	6, 545	6, 964	6, 233	5, 437	5, 392
就職件数全数に占める割合(%)	50. 0	52. 2	49.0	47.8	48.8	48. 5	50. 6	51.3	50. 4	50.3	49.6	49.9	50.0

⁽注) 1. 「正社員」は下記の「非正社員」以外の者をいう。

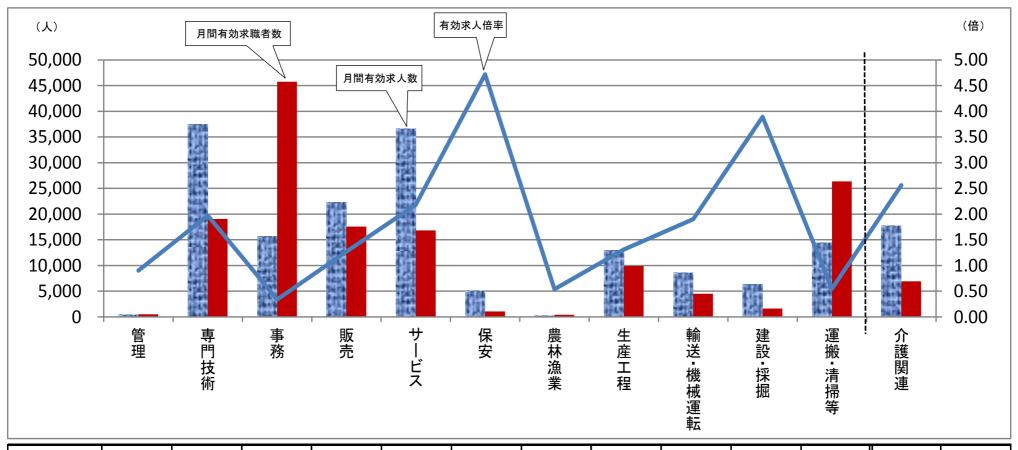
[「]非正社員」:パートタイム労働者、派遣労働者、臨時・季節労働者、契約社員、準社員、嘱託等

^{2.} 正社員有効求人倍率=有効求人数(正社員)/有効求職者数(正社員)。なお、有効求職者(正社員)にはフルタイムの派遣労働者や 契約社員を希望する者も含まれるため、厳密な意味での正社員有効求人倍率は低くなる。

^{3.} すべて原数値。

(参考3) 職種別有効求人倍率等の状況

(平成26年1月)



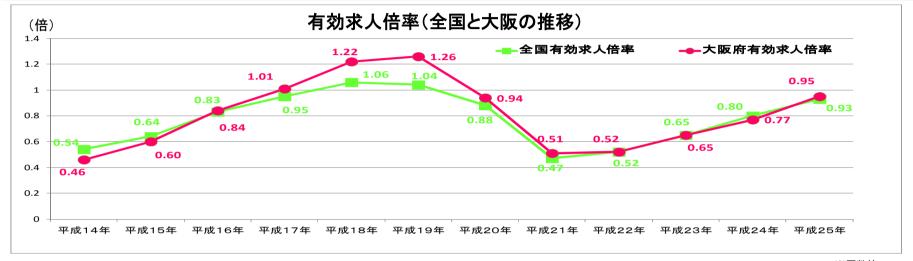
	管理	専門技術	事務	販売	サービス	保安	農林漁業	生産工程	輸送・機械運転	建設・採掘	運搬・清掃等	介護関連	職業計
有効求人倍率	0. 90	1. 97	0. 34	1. 27	2. 18	4. 72	0. 54	1.31	1. 90	3. 89	0. 55	2. 56	1. 05
月間有効求人数	464	37, 474	15, 713	22, 285	36, 637	5, 065	219	12, 987	8, 597	6, 378	14, 477	17, 771	160, 296
月間有効求職者数	518	19, 053	45, 737	17, 581	16, 825	1, 073	409	9, 887	4, 518	1, 641	26, 359	6, 942	152, 731

(注) 1. パートタイムを含む常用。 2. 「介護関連」は専門技術およびサービスのうち、介護関連の職業を合計したものである。

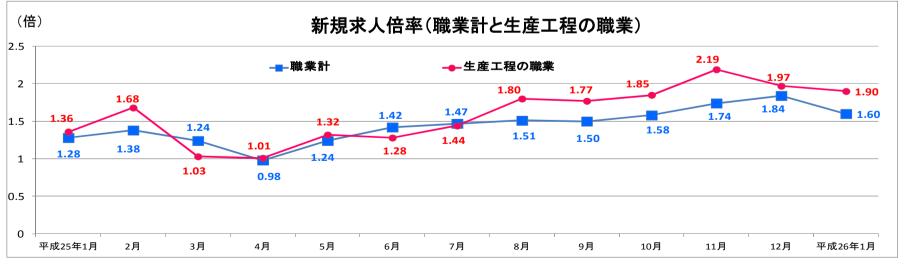
~大阪府内ハローワークの求人及び求人賃金状況について~

- ○職業別では、「生産工程の職業」の新規求人倍率が7月を境に職業計の平均を上回り順調に推移!!
- 〇「正社員が不足」と回答した企業(製造業)割合は3割(53社)を超える!
- 〇新規求人の平均賃金額は、リーマンショック前の水準以上に回復!!

H26.2.27 職業安定課



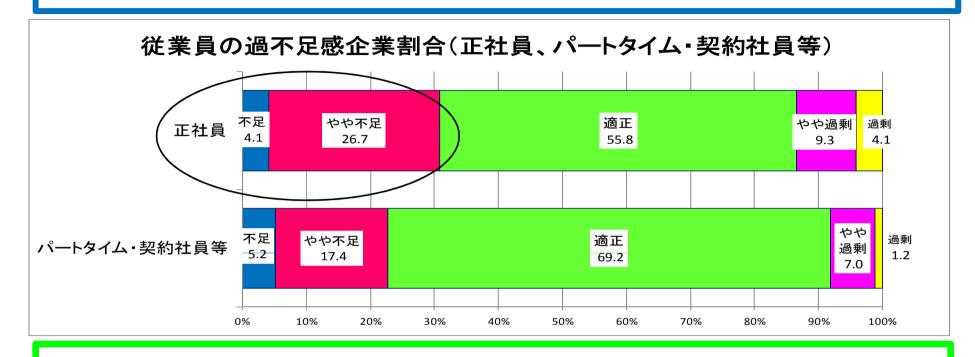
※原数値



※原数値 常用計

平成25年度第3回「ハローワーク雇用等短期観測調査」では、製造業172社のうち

- 〇「正社員が不足している」と回答した企業割合は3割(53社)を超える。
- 〇「パートタイム・契約社員等が不足している」と回答した企業割合は2割を超える。

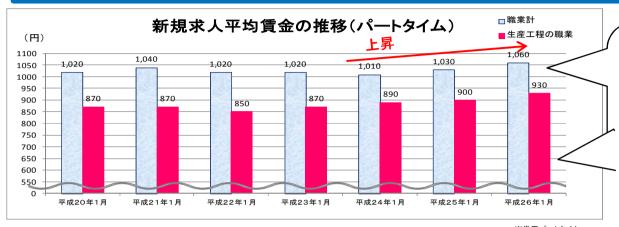


【管内事業所からの声】

- ■東京から大阪へ赴任してきたが、東京で募集する際は有料求人誌を利用していたが、**大阪では実際に、こちらが希望する条件にあった方々が応募されるので、まず、ハローワークを利用している**。(卸売業)
- ■リフォーム等注文依頼は増加しているが、人手不足のため対応に追われている。(建設業)
- ■現在、増産により人手不足の状況。自動車関連の製造業であるため、例年年末から年度末にかけて繁忙期となるが、これに加えて 今年は消費税改定後の売上に対する影響で非常に忙しい。(金属製品製造業)

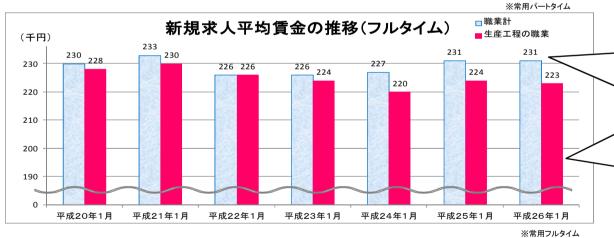
新規求人の平均賃金額はリーマンショック前の水準以上に回復!!

〇パートタイムの職業計は1,020円から1,060円に、フルタイムの職業計は230,000円から231,000円に上昇。 〇パートタイムの生産工程の職業は870円から930円に上昇。



リーマンショック前(平成20年1月)の水準以上に回復

職業計 1,020円→1,060円(+40円) 生産工程の職業 870円→930円(+60円)



リーマンショック前(平成20年1月)の 水準以上に回復(職業計)

職業計 230,000円→231,000円(+1,000円)

生産工程の職業は、平成24年1月を底にこの 2年間で3,000円上昇

【管内事業所からの声】

- ■定期給与は変更なし。一時金はリーマンショック前の水準に回復、本来支給のない非正規社員にもこの冬は支給した。(生産用機械器具製造業)
- ■来夏の一時金については、増額を考えている。(金属製品製造業)
- ■消費税改定後の受注量の落ち込みが小さければ、給料・賞与の増額を検討していく。(プラスチック製品製造業)